





---

(57) 要約:

弁座から離れるようにプランジャーロッド（８）が後退動作する際に、ノズル先端の吐出口から空気を吸い込む現象の発生を防止する。

調圧された液体、必要により容器に貯留された液体をバルブの吐出口（６）から液滴状に飛ばして吐出する液滴の吐出方法又は装置であって、液体の供給量が吐出口（６）とバルブ本体（１）内の流路との間の圧力差に追従できるようにすることで吐出口（６）からの気泡混入を防止する方法又は装置。高タクトの連続吐出を行う。エアー圧力によりプランジャーロッド（８）の退行動作により吐出口を開き、スプリング（９）の弾性力による前記プランジャーロッド（８）の進出動作により液滴を前記吐出口より吐出する。前記エアーの流量により前記プランジャーロッド（８）の退行速度を制御することによりプランジャーロッド（８）の退行動作により吐出口からの気泡混入を防止する。